

平成 19 年度プリムラ利用状況 平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日

平成 19 年度プリムラ利用状況													
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
開設日	20	21	21	21	16	18	22	21	19	18	20	20	237
補助	80	48	64	53	33	48	56	76	62	37	60	65	682
自主	2	4	8	5	1	6	7	2	4	0	0	0	39
合計	82	52	72	58	34	54	63	78	66	37	60	65	721

4 月からプリムラは開設 4 年目を迎え、初めて利用率 100% を超えました。1 歳児の利用が 30%、0 歳児 10% で 0 歳から 3 歳までの利用が 80% です。発熱での利用が半分以上でしたが、胃腸炎も多く 30%、インフルエンザ 12%、水痘もありました。

3 月、4 月の気候不順と、保育園に行き始めて慣れない環境で子供達は体調を崩していました。保育園も初めて、プリムラも初めてで 1 歳児はなかなか慣れるまで時間がかかります。食べる、寝る以外は殆ど抱っこの子供もいました。また 2 歳ぐらいになると、泣かなくても時々思い出したように「ママがいい」と何回も言っている子もいます。

4 月からの新しい環境でお母さんも子供達も頑張っています。

5 月はやはり発熱 60% と多く、水痘、耳下腺炎(おたふく)、アデノウイルス感染症が目立ちました。年齢は 0 歳、1 歳児の利用が半分を占めています。連休明けは休み疲れか熱での利用が多く、月半ばからは、保育園の生活にも慣れ利用が少なくなり落ち着いていました。下旬なり、発熱、胃腸炎も多くなり利用をお断りする場合も多く、キャンセル待ちの事もありました。相変わらず当日キャンセルも多く、感染症の様子で日々の利用人数に差が出ています。

6 月の雨、紫陽花



6 月は水痘、流行性耳下腺炎疑い、咽頭結膜熱などの感染症が約 20%、発熱約 60% でした。相変わらず当日キャンセルが多く「前日のとりあえず予約」が多い状況です。また無断キャンセルもあり、せっかくキャンセル待ちをしていた子供さんが利用できない事もありました。プリムラも十分な人手があれば受け入れる事が出来ますが、0 歳児、1 歳児は人手が有り利用希望をすべて受け入れる事はできません。当日にならなければ、人数の把握ができないのが病児保育室の特性でもあり辛いところです。

プリムラは七夕の飾り付けをして子供達を迎えています。

7月の七夕



7月、8月は比較的発熱は少なく、水痘、胃腸炎での利用がありました。相変わらず1歳児が半数以上です。8月は利用が0の日もあり、多い日もありまちまちでした。今年から練馬区の保育園の登園基準が変更になり、手足口病、ヘルパンギーナでの利用はなくなりました。子どもたちは口の中がいたくても結構食欲も維持できて保育園に通っています。

7月の夏の海



8月の花火



9月、10月、上気道炎の男児の利用が多い残暑厳しい9月でした。熱や咳で苦しいはずなのに・・・子ども達は、遊んでいる時もご飯を食べている時も「そんなの関係ねえ～。ハイ！オッパッピー」と毎日、小島よしおブームで笑い声が絶えないプリムラでした。困った事に、スタッフの頭の中にはハイ！オッパッピーが残ってしまいました。寒暖の差が激しい10月は2歳児、3歳児の発熱が多く、近くの保育園で流行した、水痘での利用も多い月でした。隔離室は1週間あまり水痘部屋になりました。

9月の秋

10月のおちば



11月は半ばから、少しはなれた保育園でインフルエンザAが流行り、インフルエンザ、普通の風邪、水痘と3室利用の日がありました。2歳児、3歳児、5歳以上の利用が多く0歳児は1人でした。インフルエンザでも37度台になると元気になり体力をもてあましていましたが、回復期は咳が多くなっていました。

嘔吐、下痢の胃腸炎も多くなっています。

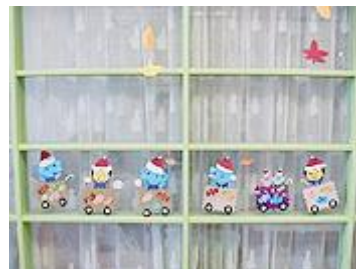
子供達は毎日の利用になると、本やおもちゃに飽きてきて、折り紙、ぬり絵などをして過ごしていました。11月下旬からプリムラでもクリスマスツリーを飾って子供達を迎えています。

写真は子供達が木の舌圧子を利用して折り紙、ビーズで作ったクリスマスの飾りです。室内の飾りも帽子をクリスマス風にししました。

11月の子供たちのリース



12月の室内飾り



12月は発熱、下痢が多く、1～2歳児はRSウイルス感染症や胃腸炎で、3～5歳児、小学生はインフルエンザA型で連日利用していました。熱が下がり元気になると幼児や小学生は狭い室内が退屈になります。

クリスマス前は、子供達と一緒にプリムラに飾るクリスマスツリーの飾り付けをしました。星や長靴等の飾り付けをして、寂しい木がプレゼントいっぱいの素適なツリーができました。みんな、クリスマスをととても楽しみにしていて、サンタさんをお願いをするプレ

ゼントのお話を、可愛い笑顔でしてくれました。子供の世界では、悪い子には「ブラックサンタ」が来るらしい・・・。どんなサンタさんなのでしょう。

1月は年末年始を家庭で過ごした子供達は、新年になり皆元気に保育園に通っていたのでしょう。プリムラ利用も少ない穏やかな1月でした。

年末に流行ったインフルエンザ、水痘も少なくなりました。保育園では嘔吐、下痢が多く、インフルエンザは小学生、中学生に流行り始めています。

2月、3月

今年はインフルエンザの少ない年でしたが、その代わり胃腸炎や、溶連菌感染が多くなっていました。発熱、咳、鼻水の上気道炎症状は毎月のことですが、水痘、インフルエンザA、B、流行性耳下腺炎で隔離が必要な子供も増えました。

保育園によっては、1回でも下痢が出たら、呼び出ししている園もあるようです。プリムラでは特に異常は無く翌日保育園にいくと呼びだされ、困っていたお母さんもいました。当日のキャンセルは1ヵ月の延べ利用人数の三分の二ぐらいですが、困った事に無断キャンセル（当日キャンセルを忘れる）は2～3名います。また利用に当たっての持ち物では、昼寝のバスタオルを忘れる場合が時々あります。

プリムラは3月で丸4年が経ちました。

来年度からは、練馬区補助対象枠が6名になりました。今までも人手が足りれば、4名以上お預かりをしていましたので、特に今年度から変わる事はありませんが、病児保育室の性格上子供を預かれば預かるほど保育の人手は係り赤字になります。

今年度は2名分補助が増えて少し赤字解消になる事を期待しています。